

日本応用地質学会東北支部 第17回 研究発表会プログラム

開催日：平成21年7月24日

会場：せんだいメディアテーク(スタジオシアター)

講演集：1,000円

協賛：東北地質調査業協会

開 会

10:00 開会

10:00~10:10 支部長挨拶(太田)

発表(午前の部) ……(座長：銭谷、副座長：初貝)

10:10~10:30 小学校における防災・環境学習支援—企業による社会貢献活動事例—
○大田俊一郎、長田正樹、菖蒲幸男(応用地質(株))

10:30~10:50 宮城県亘理郡における地下水環境について
○森 一司、高橋朋佑(農林水産省東北農政局)

10:50~11:10 狼沢地すべりの地形・地質と形成過程
○高野邦夫、大内 学、佐藤武志(株)ダイヤコンサルタント)
浅利 聡、若松孝行(秋田県雄勝地域振興局)

11:10~11:30 雫石町葛根田地区で発生した大規模土砂崩壊への対応について
○若公崇敏、野崎 一、齊藤寿人
(国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所)

……………* *……………* *……………

11:30~13:00 (休憩、昼食)

……………* *……………* *……………

特別講演 司会：橋本

13:00~14:30 2008年岩手・宮城内陸地震が残した変動地形学への課題
今泉 俊文 氏 (東北大学大学院理学研究科)

……………* *……………* *……………

14:30~14:50 (休憩及び衛星画像展示説明)

……………* *……………* *……………

発表(午後の部) ……(座長：大内、副座長：菖蒲)

14:50~15:10 2008年岩手・宮城内陸地震による溶結凝灰岩と火山砕屑物の崩落面の一例
○阿部大志、高見智之、鈴木常正、山崎 淳(国際航業(株))

15:10~15:30 2008年岩手宮城内陸地震で現れた地表断層(奥州市衣川区餅転)のトレンチ調査
○小菅芳男(株)共和開発)

15:30~15:50 平成20年岩手・宮城内陸地震に伴う地表変状の出現形態
—テクトニック、ノンテクトニックのはざま—
○橋本修一(東北電力(株))

15:50~16:10 岩手・宮城内陸地震時に逆断層として再動した
中新世荒砥沢カルデラ縁リトリック正断層
○遅沢壮一(東北大学大学院理学研究科)

総合討論 座長：代表幹事(高見)

16:10~16:30

閉 会

16:30 閉会

16:30 副支部長挨拶(橋本)

懇 親 会

17:00~19:00